事例No.	1123
公表年度	R2
団体の属性	町村
団体名	茨城県常陸太田市

事例区分	一般行政

タグ	・組織改革 ・（行政改革）業務の効率化 ・研修会・勉強会

事例種類	森林の集積・集約化

事例内容・タイトル

森林経営管理制度を推進するための体制整備

出典

森林環境譲与税の取組事例集（令和２年10月）

森林整備

茨城県　常陸太田市（森林経営管理制度を推進するための体制整備）

- 常陸太田市では、森林所有者の高齢化等で、手入れ不足の人工林が増え、土砂災害の発生の危険性が高まっていたことから、森林環境譲与税を財源として、森林経営管理制度に基づく取組を進め、森林整備を推進する方針。
- 令和元年度においては、以下の取組により、森林・林業・木材産業等の専門家で構成された協議会を設立し、今後の方針や取組について協議・検討するとともに、現地視察による現状把握や共通認識の形成を図り、森林経営管理制度等を推進するための体制を整備することができた。また、新たに里川町地内の85名の森林所有者に経営管理に関する意向調査を実施し、来年度以降の新たな森林整備箇所の把握につながった。
  - 市内の私有林人工林約211ha（全私有林人工林面積の3%）の意向調査に取り組み、不在地主の特定や森林整備箇所の把握につながった。令和２年度においては、この調査結果をもとに、林業経営者に再委託可能な森林は再委託を行うほか、この根拠資料となる航空レーザ計測や森林資源解析（樹種、樹高、材積等）を実施する予定。

□ 事業内容

1　常陸太田市明日の森林を考える会の設立

- 森林経営管理制度等の円滑な運用や森林整備に関する各種事業について協議・検討する協議会「常陸太田市明日の森林を考える会」を設立。

【事　業　費】212千円（全額譲与税）

【実　　績】協議会2回（協議1回、現地視察1回）

2　森林所有者への意向調査の実施と市民向け説明会の開催

- 市内の私有林人工林211ha（412筆、85人分）の森林所有者に対し、今後の森林の経営管理の意向を調査。
- 市民向けに森林経営管理制度の概要等に関する説明会を開催。

【事　業　費】1,980千円（全額譲与税）

【実　　績】意向調査面積　211ha、市民向け説明会11回



（事業１：協議会の様子）



（事業２：現地視察の様子）

□ 事業スキーム

1　常陸太田市明日の森林を考える会の設立と市民向け説明会の開催

市 → 委嘱 → 森林・林業・木材産業等の専門家

2　森林所有者への意向調査の実施と市民向け説明会の開催

市 → 委託 → 森林組合 → 調査・説明会 → 所有者

□ 工夫・留意した点

- １の事業においては、有識者のほか、森林所有者、林業事業体、製材業者、木工事業者、木製品製造者、植物公園園長、特用林産物生産者等幅広い分野で活躍する専門家にご参加いただいた。
- ２の事業においては、森林経営計画の樹立箇所に近接する地域から試行的に行うことで、今後の意向調査の参考とした。

◇ 基礎データ

①令和元年度譲与額	16,359千円
②私有林人工林面積（※１）	8,715ha
③林野率（※２）	66.6%
④人口（※３）	52,294人
⑤林業就業者数（※４）	90人

※１：「森林資源現況調査（林野庁、H29.3.31現在）」

※２：「2015農林業センサス」　　※３，４：「H27年国勢調査」